

# Renewal Open

## 新たな大学博物館「霞会館記念学習院ミュージアム」が誕生しました。

学習院大学史料館は昭和50(1975)年の開館以来、史・資料の収集・保存、調査・研究、展示・公開を行い、数多くの展覧会も開催してきました。このたび当館は令和7(2025)年春、装いも新たに「霞会館記念学習院ミュージアム」として歩みはじめます。新ミュージアムの建物は、前川國男設計の旧大学図書館を博物館施設と

してリノベーションしたものです。外装は、前川建築に特徴的な美しいコンクリート壁を甦らせました。一方で内部は、機能的な博物館として生まれ変わります。1階には企画展などを開催する「特別展示室」と、学習院の歴史を紹介する「常設展示室」を設置。2階には博物館学芸員を養成する学芸員課程の学生が使用する実習室、展示室なども備えています。



学習院ミュージアム外観



特別展示室



常設展示室



## Event イベント情報 \*詳細は後日HPに掲載します。

### ■ 学習院ミュージアム講座

#### 「学習院コレクションとパトロネージュ」

本展を記念して、学習院大学文学部教授らによるシンポジウムを開催いたします。

日時 4月27日[日] 14時～(13時30分開場)

会場 学習院創立百周年記念会館 正堂

\*申し込み不要

### ■ 学習院大学文学部教授・当館学芸員らによるギャラリートーク

日時 3月15日[土]・4月5日[土]・4月19日[土]・5月10日[土] 各日14時～

会場 霞会館記念学習院ミュージアム特別展示室

\*申し込み不要

### ■ 特別講座「装束の着装」

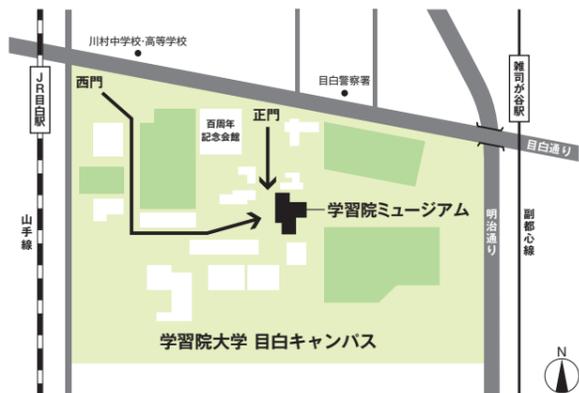
五衣 唐衣裳、いわゆる十二単衣の概要と着装について解説いたします。

日時 3月22日[土] 14時～

講師 田中潤(霞会館記念学習院ミュージアムEF共同研究員)

参加人数 30名(先着順)

\*下記の2次元コードより事前にお申し込みください。



## KASUMI KAIKAN MEMORIAL GAKUSHUIN MUSEUM

霞会館記念 学習院ミュージアム

〒171-8588 豊島区目白1-5-1

霞会館記念学習院ミュージアム / 学習院大学史料館

電話：03-5992-1173

HP：学習院大学史料館 (<http://www.gakushuin.ac.jp/univ/ua/>)

### アクセス

学習院大学目白キャンパス内

JR山手線「目白」駅下車 徒歩5分

東京メトロ副都心線「雑司が谷」駅下車 徒歩10分

都電荒川線「学習院下」、「鬼子母神前」駅も利用可



# Gakushuin Collection

Patronage of the Imperial Household for the Arts and Culture

リニューアルオープン記念展

学習院コレクション

## 華族文化 美の玉手箱

芸術と伝統文化のパトロネージュ

令和7年(2025)3月14日[金]～5月17日[土]

休館日:日曜・祝日・4月14日[月](ただし3月20日[木・祝]・4月13日[日]・4月27日[日]は開館) 開館時間:10時～17時(入館は16時30分まで) 入館料:無料

主催:霞会館記念学習院ミュージアム 協賛:一般社団法人 霞会館 協力:株式会社世界文化社、株式会社キュレイターズ

## KASUMI KAIKAN MEMORIAL GAKUSHUIN MUSEUM

霞会館記念 学習院ミュージアム

左上/ヴィンテージンドレス(北白川宮富子妃所用) (部分) 絹 明治20年代 左下/菊花紋袴袴時絵手箱 (部分) 木製漆塗 明治38～39(1905～06)年 右上/柏葉宮形ポンビエール(大正大礼 大嘗夜宴の儀) (部分) 銀製 大正4(1915)年 右下/ローブモント(上皇后陛下所用) (部分) 絹 平成時代 \*展示期間は異なります。 画像提供:株式会社世界文化社 撮影:鈴木一彦



ローブ・モンタント(上皇后陛下所用) 絹 平成時代  
上皇后陛下より学習院へ下賜 【3月14日~3月22日展示】



ヴィジティングドレス(北白川宮富子妃所用) 絹 明治20年代  
北白川宮家旧蔵 【3月24日~4月13日展示】 ◎



蘇芳地雲立涌地文蝶牡丹上文二階織物柱(山階芳麿夫人寿賀子所用) 絹 大正~昭和戦前期  
山階家旧蔵 【4月15日~5月1日展示】 ◎

昭和50(1975)年、学習院大学内に開館した「学習院大学史料館」は、令和7(2025)年春、「霞会館記念学習院ミュージアム」としてリニューアルオープンいたします。これを記念して、特別展「学習院コレクション 華族文化美の玉手箱 ―芸術と伝統文化のパトロネージュ」を開催いたします。

古来より、芸術の創作と発展には王侯貴族らをはじめ、それぞれの時代に活躍した人々が重要な役割を担ってきました。豊富な知識と高い美意識を持った彼らは、優れた芸術作品を収集し、才気溢れる芸術家を見出して、その能力が発揮できるよう惜しみなく援助しました。現在世界有数といわれる各国の博物館コレクションは、こうした人々の芸術への関心と愛好により築かれたものが数多く含まれています。芸術の発展は、彼らによる芸術作品の保護と、芸術家への支援「パトロネージュ」なしには語れません。

わが国もまた、天皇家をはじめとする多くの「パトロン」により、独自の文化や芸術が育まれ、これまで連続と受け継がれてきました。彼らは伝統儀礼を重んじつつ、日常生活においては歌や文学、書画といった芸術を好み、優れた芸術作品の誕生に大いに貢献しました。わが国の芸術、伝統文化も天皇家をはじめ、国家を支えた人々などのパトロネージュにより発展を遂げてきたのです。

当館には、天皇家をはじめ、皇族、華族の学び舎であった学習院ゆかりの史・資料、美術作品など約25万点が収蔵されています。本展ではそのコレクションの中から、芸術と伝統文化のパトロネージュをテーマに6つのコーナーを設け、絵画、工芸品、古文書、文学資料など約100件を展覧いたします。

# Gakushuin Collection

Patronage of the Imperial Household for the Arts and Culture



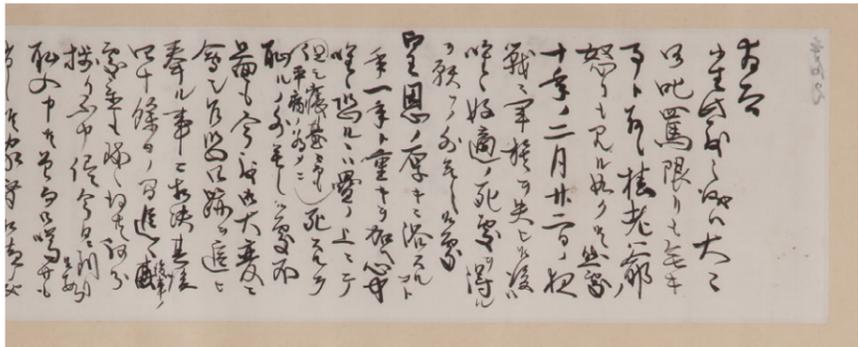
伴大納言絵巻(模本)(部分) 紙本着色 江戸時代  
濱島家旧蔵 【3月14日~4月13日展示】



菊花紋菊枝蒔絵手箱  
木製漆塗 明治38~39(1905~06)年  
明治天皇より伯爵寺内正毅へ下賜 寺内家旧蔵  
【4月15日~5月17日展示】



色絵金彩鳳凰文煎茶碗皿(部分) 幹山伝七 磁製 明治5~20(1872~1887)年  
有栖川宮家より男爵西紳六郎へ下賜 西家旧蔵



乃木希典遺書(部分) 紙本墨書 大正元(1912)年9月12日付  
寺内家旧蔵



こもちじり物語絵巻(部分) 紙本着色 室町後期  
水野家旧蔵



和船形ボンボニエール 銀製 製作年不詳



鶴形ボンボニエール(明治天皇大婚25年祝典)  
銀製 明治27(1894)年3月9日



春の太陽 アントニオフォンタネージ 紙、木炭  
明治11(1878)年 山尾家旧蔵 【3月14日~4月13日展示】



少女像 ヴィンチェンツォ・ラグーザ  
寒水石 明治12(1879)~15(1882)年



菊御紋銀瓶 玉屋商店製 銀製 大正9(1920)年  
皇太子(昭和天皇)より侯爵山階芳麿へ下賜 山階家旧蔵



金銀瑞雲流水松竹梅文檜扇 檜・金・絹 大正~昭和前期  
山階家旧蔵 【4月15日~5月1日展示】



鳩に地球儀形ボンボニエール(皇太子外国訪問帰国記念晚餐) 銀製 大正10(1921)年9月15日

本展開催を記念して  
『学習院コレクション  
芸術と伝統文化のパトロネージュ』  
(世界文化社)が刊行されます。

ISBN978-4-418-25200-8  
定価:2,700円+税